

お願いしたし子とて簡単ですがご挨拶にかえさせていた
下さいます。

議長(田村匡雄君) 厚生委員長から欠席しており子とてつぎに
総務副委員長からお願いいたします。

(十一番仲沢弘之君登壇)

十一番(仲沢弘之君) 二の度の役員改選にあたり子とて不肖
私が総務副委員長を仰せつがたのをごさいます。二覽
のとりの有るごさいます。子とてのどくが委員長とて比
二観望をお願いいたし子とて甚だ簡単でございます。子
挨拶にかえさせていた下さいます。

議長(田村匡雄君) つぎに建設副委員長から願います。

(十五番石川繁治君登壇)

十五番(石川繁治君) 今回ばかりでも私のように未熟な者が
建設副委員長とて重責を担うにたためずすけめ
い。委員長を助けぬの発展に全力をつくす覚悟でござ
います。ごさいます。お願いいたします。子とて甚だ簡単でござい

子とて就任の挨拶にかえさせていた下さいます。

議長(田村匡雄君) つぎに厚生副委員長からお願いいたし子
と。

(三番いづに七君登壇)

三番(いづに七君) 本日の正副委員長との互選にあたり子と
て三軍読ま子とて副委員長を仰せつがためでござい
ます。皆さんオモゴ好知のとおりやりかごから以
場子とて私にも厚生委員会はおぼんにも住民に直
接関係がございます。子とていろいろ村金の問題もございます。子
とて議員諸氏の協力がなくてはつて子とてない委員会
あるというふうに思っています。本日は委員長さんお病
気のため欠席しており子とて、是非とも私にもこの
ごかしい厚生行政を任せて切りぬけたいという
ふうに考えております。子とての議員各位におかれ子とては
各段のご指導とて二観望、二協力を切にお願いいたし子
とて子とて簡単でございます。子とてご挨拶にかえさせていた

とす。

議長(田村匡雄君) 以上で常任委員会委員の選任とこれに
おほく正副常任委員長の挨拶を終ります。

議長(田村匡雄君) 日程オナ議会議長委員会委員の選任
を行ないます。おほかりにします。委員の任期満了
にとおほい新たに選任するものぐごうにします。委員の
選出は委員会規則オ四条おふびオ五条の規定に
議会において六名を選出するものとあります。おほち
に二配加の参考資料の選出要領にいたがい三常任委員
長おふび各ブはツクオリ一名あてオ六名を選出したい
と思います。これに二異議ありませんか。

(二異議なしと呼ぶ者あり)

議長(田村匡雄君) 二異議なしと認めておほく決定したとす。
た。委員の構成につりて事務局長をどう発表したいとせ
ます。

議会議長(島田 猛君) 敬称を省略して福生財議会議長

委員会委員の発表をいたします。

加藤清一

高坂 忠

高橋子春

い 杯 賜 吉

下野行夫

伊東忠次郎

以上六名であります。

議長(田村匡雄君) くだい子事務局長が発表したとす。た
とあり議会議長委員会委員とすることを二異議ありませんか。

(一異議なしと呼ぶ者あり)

議長(田村匡雄君) 二異議なしと認めます。おほくくだい子
発表いたしとす。たとあり議会議長委員会委員に決定い
たしとす。た。おほく正副委員長の互選結果につりて報告が
あります。たのて事務局長をどう報告したいとす。

議会議長(島田 猛君) 報告いたします。

議会議長委員会委員長及び同副委員長互選結果報告
福生財議会議長委員会委員長及び同副委員長を互選
の結果つたのとあり決定したのと報告いたします。

いたし示す。

議長 田村匡雄君 以上で議会運営委員会委員の選任と
二れにとりまう正副委員長の挨拶を終り示す。

議長 田村匡雄君 日程の上一部事務組合議会議員の選
挙を行ない示す。おほかかりいたし示す。福生地区関係
いたしあり示す。福生伝染病院組合、狭山火葬場組合、
青梅、羽村、福生地区都市下水路組合、西多摩厚生組
合の各議会議員がそれぞれ一身上のつぎにあり組合議
議員と辞任され、只員とすうあり示すので只員補充の
ため選挙をするものですが、選挙の方法については一推
して推せんとし議長におきて指名するにいたしたと
思ひ示すが二れにご異議あり示せんか、

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長 田村匡雄君 二異議なしと認め示す。さうさう
決定いたし示す。各一部事務組合議会議員に
事務局長として発表させたす。

議会議務局長(島田 猛君) 各一部事務組合議会議員に
つて発表いたし示す。

福生伝染病院組合議会議員

田村匡雄

杉本皆雄

水谷清一

狭山火葬場組合議会議員

田村匡雄

松本平九郎

小堺仁七

青梅羽村福生地区都市下水路組合議会議員

田村匡雄

塩野鉄之助

高波 忠

西多摩厚生組合議会議員

田村匡雄

杉本皆雄

中里元一

議長 田村匡雄君 以下い子事務局長が発表いたし示す。た
くせやれやれの一部事務組合議会議員に議長指名した
し示す。

おほかかりいたし示す。

たはい子指名したし示す。

たはい子指名したし示す。

二異議あり示せんか、

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(田村匡雄君) 二、要議下しと認めました。おや、それの(一)部事務組合議会議員に当選された。各組合議会議員にたいし、会議規則が三十九条が三項の規定により当選の告知をいたしました。

議長(田村匡雄君) 以上で一部事務組合議会議員の選挙は終了いたしました。

議長(田村匡雄君) 日程が十二、東京都市計画地不審議会議員選挙を行ないます。おわかりになりました。福生町選出の東京都市計画地不審議会議員に、員をほじました。この二が補正のため選挙をするものですが、選挙の方法は、地不審法が百十八条が三項の規定により推せんとし、議長におき、指名するのといたしたと思ひますが、これに二、要議ありませんか。

(「要議下しと呼ぶ者あり」)

議長(田村匡雄君) 二、要議下しと認めました。おや、さう決まいたしました。補正の委員に、ついで事務局長を、と発表

したのであります。

議長(田村匡雄君) 議長(島田 猛君) 東京都市計画地不審議会議員の発表をいたしました。故林を省略いたしました。

東京都市計画地不審議会議員

田村匡雄

高波 忠

石川繁治

塩野鉄之助

議長(田村匡雄君) 以下、事務局長が発表いたしました。おわかりいたしました。

以下、指名のし、東京都市計画地不審議会議員に、員をほじました。二、要議ありませんか。

(「要議下しと呼ぶ者あり」)

議長(田村匡雄君) 二、要議下しと認めました。おや、以下、指名したものが、委員に当選された。当選された。

以下、指名のし、会議規則が三十九条が三項の規定により本席より当選の告知をいたしました。

議長(田村匡雄君) 以上で東京都市計画地不審議会議員の選挙は終了いたしました。

議長(田村匡雄君) 市長から推せん不依頼のある民生委員
推せん会推せん委員等の議会同僚の各委員にフリク
の内容の被推せん者を事務局長として報告いたさせ事。
議会同僚局長(島田 猛君) 報告いたしす。

民生委員推せん会推せん委員等の
推せんにフリク報告

石川市長から推せん不依頼のある民生委員推せん
人会推せん委員等につりて別所のとおり推せんするに
ににの報告いたしす。

昭和四十二年五月二十七日

福生町議会議長 田村匡雄

一、民生委員推せん会推せん委員 一名

高橋子春

一、福生町都市計画審議会委員

田村匡雄

高橋 忠

中西虎蔵

塩野鉄之助

石川繁治
木下旺男

木村田秀雄

川杉重雄

伊東忠次郎

一、福生町国民健康保険運営協議会委員 三名

高橋子春

川村仁七

川林暢吉

一、福生町育英会理事 五名

田村匡雄

岩田 博

加藤清一

高橋 忠

高橋子春

一、福生町駐留軍関係離取者等対策協議会委員 二名

加藤清一

高橋子春

一、福生町青年団題協議会常任委員会 四名

関 米吉

伊沢弘之

中里元一

伊東忠次郎

議長(田村匡雄君) 大だい手事務局長の報告のとおりやめられ
の委員として市長に推せんいたしすのぶつる承諾いたす。

議長(田村匡雄君)

つぎに関係規約おしあひ合せその就任が

決定した委員につりてその内容は事務局長として発表した

させす。

・議公事務局長(島田 猛君) 報告したし下。

規約及び申合せで就任の決定した委員
にフック報告

関係規約及び加入関係標園の申合せで就任が決定した
委員についてつづきのとおり報告したし下。

昭和四十二年五月二十七日

福生地議会議長 田村匡雄

一、規約で就任の決定した委員

1. 福生地表彰審査委員会委員

議長 田村匡雄

副議長 岩田 博

総務委員会 加藤清一

建設委員会 高根 忠

厚生委員会 高橋子春

五名

2. 福生地警察署管内防犯協会役員

議長 田村匡雄

総務委員会 加藤清一

二名

二、加入関係標園の申合せで就任の決定した委員

1. 福生地治安委員会委員

五名

議長 田村匡雄

副議長 岩田 博

能川地区

川津仁七

福生地区 伊東徳太郎

本所地区

大野行夫

2. 東京都三市六町基地区東運路協議会委員

議長 田村匡雄

総務委員会 加藤清一

二名

3. 多摩上下水及び道路建設促進協議会委員

議長 田村匡雄

厚生委員会 高橋子春

四名

建設委員会 高根 忠

建設委員会 高根 忠

4. 福生地観光協会役員

議長 田村匡雄

副議長 岩田 博

建設委員会 高根 忠

建設委員会 高根 忠

議長(田村匡雄君) 以上で関係各種委員の推せんし就任決定の報

告を終了し下。

議長(田村匡雄君) 本日の日程は全部終了したし下。

閉会を宣する前に議長から二三挨拶を願ひ下。

(議長 石川常太郎君登壇)

議長(石川常太郎君) お礼申しあげます。 本日の臨時会にお
 きましては早朝より長時間にわたりますことと重なるご審議
 をお願い下さる。 四議案とも無修正にてご議決を頂いた事に
 ありがとうございます。 厚くお礼申しあげます。
 併し私が再選されたと同時に議会におかれましては各常
 任委員会、一初事務組合議会議員等すべてが決定され
 ます。 大変に重大な時期であるときにおきまして大変
 心強く感謝申しあげます。 次々とござります。 今後ともお
 ろしくお願ひいたします。 本日は誠にありがとうございます。 三
 手一丁。

議長(田村匡雄君) 二枚をもちまして昭和四十三年五月四日福生
 市議会議決会を閉会いたします。 二協力ありがとうございます。 三
 手一丁。

昭和四十三年五月二十七日
 署名議員
 福生市議会議長 田村 匡雄

議員 川 杉 重雄
 議員 中 尾 茂藏
 議員 小 堀 仁七



福生町告示第十六号

昭和四十三年福生町議会第四回臨時会を次のとおり招集する。

昭和四十三年五月二十三日

福生町長 石川 常太郎

一、期 日 昭和四十三年五月二十七日

二、場 所 福生町議会議場

三、付議事件

1. 福生町税賦課徴収条例の一部を改正する条例

2. 専決処分の承認を求めることについて（昭和四十二年度福生町一般会計補正予算

第六号）

3. 専決処分の承認を求めることについて（昭和四十二年度福生町一般会計補正予算

第七号）

4. 専決処分の承認を求めることについて（財産の取得）

5. 建築制限緩和に関する請願書（審査報告）

6. 議席の変更
7. 常任委員会委員の選任
8. 議会運営委員会委員の選任
9. 一部事務組合議会議員の選挙
10. 東京都市計画地方審議会委員の選挙

福生町議発第七九号

昭和四十三年五月二十四日

福生町議会議長 田村 匡雄

殿

議案説明員の出席要求について

昭和四十三年第四回福生町議会臨時会に、ご出席くださるよう地方自治法第二二一条の規定により要求いたします。

一日 時 五月二十七日(月) 午前九時

二場 所 福生町議会議場

なお、議事日程及び付議々案写を別紙のとおり送付いたします。